南砺利賀みらい留学

はつうま通信

2023年　9月22日　発行

はじめに

夏休みを終えて留学生が利賀に戻り、約１か月が経ちました。今年はなかなか涼しくならない毎日が続きましたが、虫の声が響きはじめ、あちこちで稲刈りが始まる中で、ようやく利賀に秋の風が訪れています。

畑では夏野菜がひと区切り、先日まいたカブや野沢菜が芽を出しました。秋のきのこが生えたり、葉が色づいてきたり、霧がひんやりと光って見えたり…。星空も少しずつ澄んできて、留学生からは「流れ星２つも見れたよ！」と嬉しそうな声も届きました。忙しい中ですが、自然や生活を体験しに留学へ来た子どもたちと、なにより日々の味わいを大切に過ごしたいと改めて思う今日この頃です。

さて、留学センターでは、留学生にとっての一大イベント・11 月の収穫祭に向けて、太鼓・民舞の練習や、個別に興味あることを体験する個人体験の活動に少しずつ力が入り始めました。学校では、持久走大会に宿泊学習、ギリシャ訪問や金剛祭。地域では、防災訓練に利賀ダム見学、新そば祭り。利賀ならではの行事もたくさんあり、2 学期は賑やかでせわしない毎日が続きます。8 月末から 9 月頭にかけては、センターでも風邪などが流行ってしまったこともあり、まずは皆で健康に気を付けながら、ひとつひとつの目標に向かっていきたいと思います。

松浦　実穂

白山登山
晴れて良かった！

【活動日程】

8／19	帰園
8／20	川遊び
8／21	畑の作業
8／22	個人体験日
8／26	白山登山(～27 日)
9／1	ホームステイ入り
9／8	センター入り
9／9	上利賀防災訓練参加 畑の作業
9／10	沢登り

〒939-2516　富山県南砺市利賀村坂上 18
南砺利賀みらい留学センター
TEL：0763-77-4103　／　FAX　：　0763-77-4037
MAIL：nanto-toga-mirai@p1.tst.ne.jp
WEB：http://www.nanto-toga.com/

８/２０　川あそび

夏休み明けの最初の活動で、川遊びを行いました。皆川遊びに慣れてきているので、それぞれウォータースライダーや水切り、川の魚の観察など好きな遊びに向かいました。ウォータースライダーで浮き輪に乗って「イェーイ」とピースしたり、「魚めっちゃおる！」と報告したり。川遊び後半になると水かけ合戦も始まり、「やめてー！」「よくもやったな～！」と言って水しぶきが舞う白熱した遊びになっていました。

今回も地元の子が数名参加してくれて、皆で思い切り遊ぶことができました。

今年の川の水はすごく冷たくて、オロロも多く、少しでも暖かいところを探して、うきわで浮かんだり、もぐってみたりしました。

何回かすべったウォータースライダーが去年に比べて安心感が増し、すごく楽しめました。邑上建設のみなさんに感謝、感謝です。（りお）

８／２６～２７　白山登山

日本百名山に選ばれている白山に登り、１泊２日を過ごしました。とてもいい天気で、途中の景色が開けている場所では遠くの山に向かって「ヤッホー！」と叫んでいました。順調なペースで宿泊場所の室堂に着き、チェックイン後は白山で最高峰の御前峰まで登りました。標高 2702m の景色に皆興奮していました。そのあとはお池めぐりコースを歩いていろんな角度からの景色を楽しんだり、山頂をゆっくり堪能したりと、夕食まで思い思いに山での時間を過ごしました。

翌朝、希望者はご来光を見に行き、その圧巻の眺めに皆口を揃えて「おぉ～。」と感動していました。朝食を済ませ下山の時には、「もう帰るのか～、あっという間だ。」などと名残惜しそうな留学生もいました。

白山登山では、森林限界と聞いてわくわくして行くと、登るにつれて、植物がどんどんかわっていって、とてもおもしろかったです。見た中でも特に、黄色い花がきれいでした。

頂上のビジターセンターでのご飯は、とてもおいしく、寒くても体が暖かくなるみそ汁が一番おいしかったです。体が温まる食べ物って最高だと思いました。　（まさあき）

9/10　沢登り

この日は、日尾谷の沢を登りました。非常にいい天気で、この時期にはオロロもおらず、沢登り日和でした。「けっこう水が冷たい！」などと言いながら、しっかり足場を確認して、皆で進んでいきました。途中で飛び込めるような深みを見つけると、ポーズを決めたり、クルッと回転してかっこよく飛び込んだりしていました。他にも、苔に覆われた岩の上に立って手を広げたり、「ジブリみたい！」と言いながらいかにもそれらしいシーンを表現したりする留学生がおり、それぞれが利賀の美しい沢を満喫しているようでした。

ぼくは、沢のぼり2回目をしてみて、沢のぼりのちがう楽しみをみつけました。1回目は、ただ、水の中を歩いて、冷たさを感じて楽しむ楽しみ方でしたが、2回目では、水の中の魚をさがしてみたり、水にとびこんでみたりして、いろいろな楽しみ方をみつけました。　（みどり）

みらい留学農事歴

8/21 収穫
　畑の雑草とり
9/9 収穫
　夏野菜の片付け
　耕耘
9/16 種まき

【畑】夏休み明けの畑作業は、雑草を抜くところから。雑草は大きく伸びていましたが、皆集中して作業を行っていました。日々の収穫はミニトマトやキュウリ、ナス、ピーマンやオクラ、カボチャなど。大きくなりすぎたきゅうりやオクラを満足げに抱えている人もいました。楽しみにしていたトウモロコシやサツマイモは動物たちに荒らされてしまい、「トウモロコシ食べたかった～！」と嘆く叫び声も…。気持ちを切り替え、秋の種まきに向けて畑を整えました。整った畑に、カブやほうれんそうなどの種を少しずつまいているところです。

【田んぼ】８月初旬、背丈は低いながらも稲に花が咲きました。残念ながら留学生は帰省中のため、花の観察をすることはできませんでした。留学生が夏休みを終えてセンターへ帰園するころには、稲穂が少しずつ色づき始め、最近は黄金の稲穂が田んぼ一面に広がりました。稲に交混じって、稗も大きく背を伸ばしていましたが…

そんな田んぼに、３年目にして初めて、イノシシの侵入が見られました。泥遊びをされたわけではなく、ただ通り抜けただけだったので、軽微な被害で済みました。

９月 24 日(日)には稲刈りを手刈りにて行います。毎年稲刈りの日は雨なので、晴れることを願っています。

保護者だより

ふたたびの山村留学。

我が家では、第一期生として長女春枝(当時小 4)が、今年度は、弟の恒毅(小 3)が第三期生としてお世話になっております。また利賀へ足を運ぶ機会が増え、新たなご縁も広がり、心嬉しい 2 回目の山村留学です。

恒毅は、サッカーが好きで、東京では地元チームで練習に試合に精を出しておりました。彼の山村留学への唯一の不安や不満は、「サッカーができなくなること」でした。春枝のご担任だった中田先生はサッカーがお好きでしたがご異動され、息子は落胆しておりました。そこへ今年度から利賀小に、サッカーがお好きな田中先生が来られるという、幸運な巡り合わせとなりました。休み時間には先生やお友達と一緒にサッカーを楽しんでいるそうで、ありがたい限りです。

夏休みには、腰が抜けそうなほど重い荷物を背負って元気に帰ってきました。息子の土産話からは、センタースタッフや留学生たち、学校の先生方や友人たち、ホームステイのご家族や地域のみなさまにあたたかく接していただいていることが伝わりました。誠にありがとうございます。

秋の金剛祭、収穫祭などでみなさまにお会いできるのを楽しみにしております。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

日々のあれこれ♪♪

放課後のひとコマ

ハロウィンカボチャ製作中！

ヨウシュヤマゴボウをインクに…

防災訓練で放水を体験しました

くま爺のつぶやき・・・

統括主幹　山本 光則

7 月下旬、夏休みでわが家に帰る留学生を見送り、ほっと一息つく間もなく短期山村留学の子どもたちがやってきた。暑いので毎日のように川で遊んだ。一緒に川に入り童心に帰り涼に浸り楽しんだ。そんな時、一本の電話が。「猪が畑を荒らしているぞ」。サツマイモ 130 本が全滅。唖然…、侵入防止柵の一部に低いところがあることに気付いていたが、猪はお盆過ぎから畑にと油断していた。ジャガイモも食べ始めたので活動の合間に汗だくなり収穫。山間地の農業の厳しさと直面、畑に向かう気力が失せかけたが、トマトやズッキーニ等が順調に生育し救われた。苦労が報われ今日、無農薬野菜を子どもたちの食卓に。夏休み明けに帰ってきた子どもたちにと苗から育てたマクワウリ（メロンの仲間）畑は猪を教訓に有針鉄線で囲いさらにネットで囲い収穫、デザートとして子どもたちに喜ばれている。試行錯誤の連続、失敗も多いが秋野菜作りに励んでいる。